

林 達也さんからのメッセージ

1 近況

海上自衛隊に入隊して約1年6か月の教育を受けた後に、長崎県や鹿児島県、そして、徳島県にある基地のヘリコプターを整備する部隊で勤務してきました。ヘリコプターが目の前で離発着し、格納庫で整備されているところを見るとやりがいを感じました。

入隊してから約9年が経過した今は、千葉県にある海上自衛隊の学校で航空機の整備や開発について勉強しています。

2 入隊・入校して良かったこと

海上自衛隊は海を主な職場としています。海上自衛隊に入隊して一番良かった事は、世界中のいろんな国を訪問して文化を学べた事です。私も幹部候補生学校卒業後の遠洋練習航海で世界一周しました。航海中は厳しい訓練もありました。約15か国に寄港してその国の文化や習慣を学ぶ事ができました。フランスの凱旋門やスペインのサグラダ・ファミリアを見学できたことが、遠洋練習航海での一番の思い出です。

3 母校の後輩たちへ

海上自衛隊に入隊して、私は大きく成長したと実感しています。みなさんがもし入隊されれば、初めのうちは聞きなれない言葉や時間に追われる生活で戸惑いを感じるかもしれません。また、自分では解決できない問題や壁にぶつかり不安になるかもしれません。しかし、一人で悩む必要はありません。あなたの周りには仲間がいます。仲間とともに問題や壁を解決する事で、それらを乗り越える事ができます。人間的に自立し、一回りも二回りも成長できます。

いつか同じ職場で仕事ができる事を楽しみにしています。



プロフィール

出身校：羽水高校
東海大学

入隊区分：技術貸費学生（海）

入隊年度：平成24年

若泉 成華さんからのメッセージ

1 近況

私は艦艇に乗り組み、射撃員という大砲の射撃に係る仕事をしています。艦艇に乗っての生活は、普通の生活とは全く違いますので、慣れるまでに時間が掛かりましたが、同期や先輩方に恵まれて、楽しく仕事ができています。

2 入隊・入校して良かったこと

入隊当初は、団体生活に慣れるまで大変でした。何をしても全員で行動したりするので、自分の失敗が周りに迷惑をかけてしまうこともありました。そういった時に、一緒に生活してきた同期に助けられ、仲間の大切さをより実感しました。

3 母校の後輩たちへ

慣れない生活で辛くて投げ出したい事もたくさんありました。それを乗り越えられたのは、仲間のおかげだと思います。自分自身、人を思いやれるようになり、成長できます。

一人でも多くの後輩が、自衛官として活躍してくれる事を願っています。



プロフィール

出身校：啓新高校

入隊区分：自衛官候補生（海）

入隊年度：令和元年

坂野 祐輔さんからのメッセージ

1 近況

坂井市三国町出身の坂野です。

私は防衛大学校を卒業後、海上自衛隊に入隊し、現在は広島県呉市を母港とする護衛艦「かが」、「いなづま」、「さみだれ」、「さざなみ」4隻を指揮する第4護衛隊の司令を拝命しています。三国湊、三国サンセットビーチのすぐそばで生まれ育ったこともあり、海は常に身近な存在でしたが、海上自衛隊を選んだきっかけは高校生の時に福井新港で行われた体験航海でした。体験航海で護衛艦「じんつう」に乗り、生き生きとした隊員の姿に「ここで勤務できたらいいな」と強い憧れを懐いたことを今でも覚えています。あれから30年が経ちましたが、憧れが現実となり、充実した日々を過ごしています。



2 入隊・入校して良かったこと

これまでの海上勤務で特によかったことは2つあります。

一つは、海の上は星がきれいだという事です。福井の星空もきれいですが、海の上は圧巻の星空です。

もう一つは、いろいろな国に行けるということです。私の場合は世界一周も含め、30か国に寄港しました。

3 母校（高校）の後輩たちへ

護衛艦での勤務は団体生活であり、多くの隊員が共に過ごすため一体感があり、上司と部下という関係でも「仲間」として勤務できる、理想的な職場の一つだと思います。

就職、進学を選択肢に入れていただければ幸いです。

プロフィール

出身校：高志高校

入隊区分：一般幹部候補生

入隊年度：平成7年度

内山 克彦さんからのメッセージ

1 近況

私は艦艇装備を専門としており、これまで主に艦艇装備品の修理、検査、開発等に関わる仕事に携わってきましたが、ここ最近は部隊運営に関わる業務、訓練の計画・調整など、幅広く仕事を行っています。全国各地いろいろなところで勤務してきましたが、現在は自然の多い青森県に住んでおり、週末は趣味のアウトドアを楽しみ、公私ともに充実した日々を送っています。

2 入隊・入校して良かったこと

入隊してからこれまでの勤務を通じて、概ね自分の特技や特性を活かした仕事ができていると感じています。これは、職種や配置について、選択肢が多いことに加え、個人の希望や特性をしっかりと考慮した上で指定してもらえているおかげだと思えます。ワークライフバランス制度が充実しており、安心して仕事に取り組める環境があることもうれしく思っています。

3 母校の後輩たちへ

正直なところ、高校の頃は自衛隊のことはよく知らず、就職することになるとは全く思っていませんでした。大学で就職活動をしているときに知ることになり、調べていくうちに興味を持ち、縁があって就職することができました。自衛隊には多種多様な職種があり、いろんな分野で活躍できる場がありますので、就職先の候補の一つとして考えてみてはいかがでしょうか。



プロフィール

出身校：高志高校
早稲田大学
神戸大学大学院

入隊区分：一般幹部候補生（海）

入隊年度：平成16年度

石田 伸介さんからのメッセージ

1 近況

越前市大虫地区出身の石田です。

私は、防衛大学校から海上自衛隊に入隊し、主に航空機の整備に関する仕事をしてきました。現在は、防衛省がある東京市ヶ谷の防衛装備庁で、装備品のプロジェクト管理（自衛隊が使う装備品がライフサイクルにわたって持てる力を発揮できるようにする。しかもリーズナブルな値段で）を行っており、研究開発や維持整備に関する業務を通じて海上自衛隊が運用する護衛艦、潜水艦、航空機等に愛情を注いでいます。

2 入隊・入校して良かったこと

福井から離れたい一心で飛び込んだ自衛隊の世界は、良い意味で期待を裏切るものでした。中でも、入隊当初から変わることなく最も素晴らしいと思っているのが、「自衛隊は本当に人を大事にする」ということです。自衛隊ならではの情熱と投資による人づくりは、外連味がなく心から信頼できる多くの仲間を私に与え続けてくれています。

また、決して大金持ちにはなれませんが（笑）、安定した収入という基盤を持って、いろいろな経験や新たなチャレンジができるのも自衛隊勤務の良いところです。

3 母校の後輩たちへ

県内でも、とりわけ内気な武生界限から飛び出すのはすごく勇気があることですが、そこには福井には生涯見ることのない景色が広がっています（ドキドキの防大入学前日、横須賀の街の外国人の多さに驚き、「福井で一生かけて見られない数の外国人をたった1日で見たな」と思ったことは未だに忘れられません。）。中でも、ありとあらゆる種類の仕事がある自衛隊には、必ず皆さんにふさわしく、やりがいと誇りをもって取り組めるものがあるはずです。後輩の皆さんと一緒に防衛省／自衛隊、できれば海上自衛隊で働ける日が来ることを楽しみにしています！

ちなみに、高校時には嫌で仕方なかった福井ですが、歳を重ねるごとに望郷の想いが増し、最近では可能な限り帰省、恩師・級友と旧交を温めています。



プロフィール

出身校：武生高校

入隊区分：防衛大学校

入隊年度：昭和63年

T・Mさんからのメッセージ

1 近況

私は海上自衛隊に1隻しかない激レアな船に乗組んでいます。主な任務は、災害派遣や自衛隊の理解促進のための広報活動です。本来の自分の職種以外の作業も行いますが、少人数艇の強みであるアットホームな雰囲気の中、皆で助け合いながら任務に臨んでいます。

2 入隊・入校して良かったこと

自衛隊に入隊して良かったことも悪かったことも沢山ありますが、東日本大震災の際『自衛隊だからできる事、自衛隊にしかできない事』が数多く存在することに気づき、救助活動に従事できたことです。

また、現在乗組んでいる船は海上自衛隊で一番食事が美味しいことで有名です。

3 母校の後輩たちへ

自衛隊入隊が選択肢の中にある人は少ないと思いますが、私は後悔していません。現実には厳しい面も沢山あります。それは何処でも同じことだと思います。一度チャレンジしてみたいはかがでしょう。



プロフィール

出身校：武生高校

入隊区分：2等海士

入隊年度：平成12年

三好 凌さんからのメッセージ

1 近況

他隊員との共同生活をしていく中で、仲間と支え合い、協力し、励まし合いながら勤務しています。厳しい訓練や任務においても、仲間と助け合い、さまざまな試練を乗り越えています。

2 入隊・入校して良かったこと

日々の生活において時間を有効に使うことの大切さを学び、それを実践することで充実した生活を送れていることです。限られた時間の中で効率的かつ迅速な作業の実施に努め、作業にかかる時間を短縮し、余暇は趣味等の自分の好きなことに活用し、充実した毎日を過ごしています。

3 母校の後輩たちへ

入隊した当初は、慣れないことや不安な部分が多いと思いますが、毎日全力で訓練や任務に取り組むことによって、自ずと不安も解消されてきます。

日々充実した生活を送りたいという方は、将来の進路として自衛官という道をお勧めします。



プロフィール

出身校：敦賀気比高校

入隊区分：一般曹候補生（海）

入隊年度：平成31年

橋本 真史さんからのメッセージ

1 近況

私は、海上自衛隊舞鶴音楽隊でサクソ奏者をしており、主に西は鳥取から東は富山まで、各地で演奏をしています。

このところは、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症や、全国で生起している災害などに即応できるように、態勢維持を行っています。

職場環境が常に変化する中において自分が組織の中で何ができるかを日々考え、行動しながら充実した毎日を送っています。

2 入隊・入校して良かったこと

様々な仕事内容がある自衛隊の中で、個人では達成できない目標を、上司、同僚、部下と連携する事で、達成できる充実感を味わうことができます。

国民に信頼される組織の一員として活躍するため、自分自身を磨き、成長することができました。

3 母校の後輩たちへ

現在、進路先で悩んでる後輩がいれば、是非自衛隊という組織に飛び込んでみてはどうでしょうか？国民のためにあなたがすることは必ずここにあります。大きな仕事に立ち向かって一緒に達成感を味わいましょう。



プロフィール

出身校：敦賀気比高校

入隊区分：2等海士

入隊年度：平成7年

牛若 健悟さんからのメッセージ

1 近況

私が故郷の越前町（旧朝日町）を離れてから、あっという間に30年が経ってしまいました。海上自衛隊入隊後は、主にヘリコプターパイロットとして勤務し、全国・世界各地への出張や駐在などの様々な経験を経て、現在は、東京・市ヶ谷の情報本部という国際情勢の変動を直接感じることのできる部署にいます。

2 入隊・入校して良かったこと

自然豊かな田舎で育った私にとっては、防衛大学校のある横須賀を歩いただけでも都会に来たとカルチャーショックを受けていたのですが、パイロットとして空を飛ぶことに加え、オーストラリア留学やシンガポール駐在などの海外勤務にも恵まれ、高校時代には予想もしなかった経験をすることができました。これらを通じ、海外を含めた多くの友人と知り合い、また国際的な物の見方も学ぶことができ、本当に人生が変わったと嬉しく思っています。

3 母校の後輩たちへ

皆さんには、型にはまらず幅広い道を選択肢に入れて欲しいと思います。自衛隊には様々な職種があり、その選択肢の一つになり得ると考えますが、結局どのような職業に就いても、自分次第で豊かな人生を送れるでしょう。ただそのためには、いかに職場や社会に尽くせるか、という姿勢が大事であり、これは人脈や友人を大切にし、他人を思いやる心を持つことによって培われていくと思います。勉強なども大切ですが、是非こういった人間性を磨いていくことも念頭に置いて頂きたいなと思います。



プロフィール

出身校：丹生高校

入隊区分：防衛大学校

入隊年度：平成5年度

大橋 達也さんからのメッセージ

1 近況

航空学生として入隊後、パイロットになりたい一心で訓練に励み、現在ではSH-60K哨戒ヘリコプターの機長として勤務しています。

ヘリコプターごと護衛艦に乗り組み、国防の最前線で多種多様な任務に従事しています。決して簡単な仕事ではありませんが、国防の一翼を担うことができ、また中学生からの夢であったパイロットとして活躍できることを誇りに思っています。

2 入隊・入校して良かったこと

パイロットの国家資格を取るうえで、勉強とフライトの毎日で大変な時期もありましたが、苦楽を共にした「仲間」は人生においてかけがえのない存在になりました。

また、護衛艦に乗り組み任務等に従事する傍ら、世界各国の港に寄港した際、多くの人と出会い、文化等に触れることができました。これらの出会いと経験は、私の見聞を広めてくれる貴重な財産になったと確信しています。

3 母校の後輩たちへ

当初、自衛隊に入隊することにやや不安はありましたが、夢を叶えるために自衛隊の扉をたたき、今ではやりがいと充実感を持って勤務しています。時にはつらく厳しい時期もありましたが、それ以上に得るものは大きかったと思っています。将来に向けた選択肢の一つとして自衛官を入れてみてはいかがでしょうか。

最後に、今後皆様が夢に向かって飛躍されることを切に願います。



プロフィール

出身校：藤島高校

入隊区分：航空学生（海）

入隊年度：平成16年

西島 康弘さんからのメッセージ

1 近況

私は現在、海上自衛隊護衛艦「ふゆづき」の乗組員として勤務しています。

最初は艦での生活に対して不安を抱いていましたが、同じ乗組員の先輩や上司の方々から優しく丁寧にサポートしていただき、海上での生活にも慣れることができました。

2 入隊・入校して良かったこと

私は海上自衛隊に入隊して、電測という職種に配属されました。電測は、艦での訓練や任務行動に大きく関わっている職種であり、覚えなければならないことも多くありますが、その分自分が任務の遂行に大きく貢献していると実感しており、自分の仕事に誇りを持って勤務しています。

3 母校の後輩たちへ

自分の将来についてどうしていくのか悩み始める時期を迎えていると思いますが、まずは自分がやりたいこと、こうしたいと思うことを一つ決めてみてください。一つ目標が決まれば、あとはそれに向かって進むだけです。

海の上から、頑張っている皆さんを応援しています。



プロフィール

出身校：北陸高校
龍谷大学

入隊区分：一般曹候補生（海）

入隊年度：平成29年

森下 健人さんからのメッセージ

1 近況

入隊後は、規則正しい生活や初めての訓練に苦労しましたが、経験を重ねることで少しずつできるようになり、今では成長した自分を感じることができます。また、厳しい訓練を乗り越えた時などには、仲間と共に達成感や充実感を分かち合っています。さらに、休日は趣味のバドミントンで一般の人々と交流を深めたり、大会に参加して優勝するなどして、公私共にやりがいのある生活を送っています。

2 入隊・入校して良かったこと

入隊して艦艇乗組みとなり、苦労することもありましたが、任務行動や訓練を実施していく中で、仲間との助け合いや、支え合うことの大切さを実感することができました。また、仲間と共に成長し、尊敬される自衛官になるため、日々、自己研鑽に努めています。

3 母校の後輩たちへ

入隊した当初は、慣れない環境や団体生活での不安もありましたが、同期や先輩達の助けもあり、楽しく過ごすことができました。また、社会人として自立し、思いやりのある人間へと成長することができると思います。

皆さんが入隊し、共に働ける日を楽しみに待っています。



プロフィール

出身校：若狭高校

入隊区分：一般海曹候補生（海）

入隊年度：平成22年

芝崎 浩平さんからのメッセージ

1 近況

私は現在、神奈川県の上自衛隊厚木航空基地に所在する第3航空隊で、P-1という航空機の搭乗員として勤務しています。日本の防衛の最前線で任務に従事することについては大変なことも多いですが、先輩や同期をはじめ信頼できる仲間恵まれ、充実した日々を送っています。

2 入隊・入校して良かったこと

海上自衛隊の最新鋭の哨戒機P-1に乗り組み仕事ができるということが、1番の喜びであり誇りです。任務を終え基地に戻って来た時には、達成感で溢れ、やりがいを感じることができます。また、派遣訓練等で様々な国に行けることも海上自衛隊の大きな魅力です。

3 母校の後輩たちへ

自衛隊は、自分自身の成長を肌で感じる事ができる仕事です。特に苦しいことを仲間と共に乗り越えた時には、それを実感します。入隊してすぐは、生活リズムに慣れるまで大変だと思いますが、皆さんと一緒に勤務できることを楽しみにしています。



プロフィール

出身校：若狭東高校

入隊区分：一般曹候補生（海）

入隊年度：平成27年